

(2018年9月5日版)

PWS CUP匿名加工・再識別コンテスト

【参加規定】

- コンテストは昨年同様チーム戦です
- 1チームに含まれるメンバーの人数制限はありません
 - 今年のコンテストでは提出可能なデータの数が昨年より減る予定です(予備戦、本戦それぞれで加工データは1つ、再識別データは各加工データに対して1つずつ)。チームのメンバー数に依らず、少量のデータしか提出できないことにご注意ください
- 複数組織共同での参加が可能です
- 組織・個人名を非公開にした状態での参加が可能です
- 予備戦(後述)のみ、本戦(後述)のみの参加が可能です
- チームメンバーはチーム間で重複があってははいけません
- 各チームには、責任者(チームメンバーでなくてもよい)の登録が必要です
 - 学生は責任者になれません。研究室の先生などに責任者になってもらってください
 - 責任者はチーム間で重複があっても構いません
- 使用するソフトウェアやOSには制限を加えません

【コンテスト概要】

本コンテストでは、購買履歴データに対して、再識別リスクを低くかつ有用性を高くしながら匿名加工を行う技術を競います。

- 匿名加工フェーズでは、各チームは購買履歴データに対して匿名加工を行います。
- 再識別フェーズでは、他のチームが匿名加工したデータに対して、互いに再識別(匿名加工前後のデータ間での顧客の対応の推定)を行います。他チームからの再識別に耐え、最も有用性が高いデータを作成したチームが勝者となります。

【スケジュール】

- PWS Cup参加エントリー申込 2018/8/24(金)~9/3(月)
 - 予備戦(匿名加工データ提出) 2018/9/6(木)~9/11(火)
 - 予備戦(再識別データ提出) 2018/9/13(木)~9/18(火)
 - 予備戦結果通知 2018/9/20(木)
 - 本戦(匿名加工データ提出) 2018/9/27(木)~10/9(火)
 - 本戦(再識別データ提出) 2018/10/11(木)~10/16(火)
 - 手法の発表・評価結果発表 2018/10/22(月)
-
- 予備戦・本戦ともオンラインで実施します
 - 10/22はCSS2018の会場でプレゼンテーションおよびポスターで、コンテストで使った手法について発表していただく予定です

- 9/3を過ぎても参加登録は可能です。個別に問い合わせください。ただしその場合は予備戦・本戦に途中参加になる可能性があります
- 会場での発表を行わなかったチームは、表彰の対象になりません
 - 会場での発表を行うためには、CSS2018への申し込みが必要です

【諸注意】

- システム準備等の都合のため、スケジュールは予告なく変更する可能性があります
- 最終的な順位は、予備戦と本戦の両方の成績を総合して決める予定です
- 参加申込されたチームには、9月上旬までにコンテストのルールやデータセットについてご連絡いたします
- コンテストで提出されたデータはコンテスト終了後に公開します
- 個人情報の取り扱いについては、以下を参照ください
 - <http://www.iwsec.org/pws/2018/cup18-privacy.pdf>

【参加申込方法】

- 下記URLのGoogleFormにて、以下の情報を入力して下さい
 - <https://goo.gl/forms/TMEf7PBT5xFIZE7s2>

【問合せ先】

PWSCUP運営担当: pwsadmin@pwscup.com

【変更履歴】

2018年8月24日: 公開

2018年9月5日: CSS2018への申し込みの必要性の記述が曖昧であったため、修正しました